

研 修 区 分 表

平成 年 月 日作成

科目・教科	研修時間				到達目標・講義の内容・演習の実施方法 実習実施内容・通信学習課題の概要等
	通学	通信	実習	計	
3 介護の基本（6時間）	6			6	<p>（到達目標） 介護をおこなうには、介護に必要な基本的な知識や技術に加え、専門性、職業倫理、介護を必要としている人の個性の理解をし、その人の生活を支える視点から支援できる。</p> <p>（修了時の評価ポイント）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 家族による介護と専門職による介護の違い、介護の専門性について列挙できる。 ・ サービスごとの特性、医療、看護との連携の必要性について列挙できる。 ・ 職業倫理の重要性の理解、介護職が利用者や家族等と関わる際の留意点についてポイントが列挙できる。 ・ 生活支援の場で起こる典型的な事故や感染、介護時のリスクを列挙できる。 ・ 介護職のストレス・健康障害に対する管理やストレスマネジメントのあり方や留意点を列挙できる。 <p>（指導の視点）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 可能な限り、具体的な事例を示す等の工夫を行い、専門性に対する理解を促す。 ・ 介護におけるリスクに気づき、サービス提供責任者や医療職等との連携により、対応することの重要性を実感できるよう促す。
(1) 介護職の役割、専門性と多職種との連携	2			2	<p>（内容）</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 介護環境の特徴 <ul style="list-style-type: none"> ・ 訪問介護サービスとは、 ・ サービス提供責任者による訪問介護計画の作成 ・ サービス提供責任者と訪問介護員の連携 ・ 訪問介護サービスの特徴 ・ 施設介護サービスとは、 ・ 施設ケアマネージャー ・ 他職種との連携 ・ 施設介護サービスの特徴 2. 介護の専門性 <ul style="list-style-type: none"> ・ 重度化防止・遅延化の視点 ・ 介護予防の考え方 ・ 意欲を引き出す介護 ・ 利用者主体の支援姿勢 ・ 利用者の理解 ・ 自立支援 ・ 生命維持からその人らしい生活の維持 ・ 根拠のある介護 ・ 事業所内のチーム、多職種から成るチーム ・ チームケアの重要性 ・ 医行為と医療的ケア ・ 介護に関わる職種の機能と役割
(2) 介護職の職業倫理	2			2	<ol style="list-style-type: none"> 1. 介護職の職業倫理 <ul style="list-style-type: none"> ・ 法令遵守 ・ 介護保険法等による介護職の役割

<p>(3) 介護における安全の確保と リスクマネジメント</p>	1		1	<ul style="list-style-type: none"> ・ 利用者の個人の尊厳と介入 ・ 日本介護福祉士会の倫理綱領 <ol style="list-style-type: none"> 1. 介護における安全確保の重要性 <ul style="list-style-type: none"> ・ 介護職の責務 ・ 介護保険制度上の規定 2. リスクマネジメント <ul style="list-style-type: none"> ・ リスクとハザード ・ リスクマネジメントの必要性 3. リスクマネジメントにおける重要な要素 <ul style="list-style-type: none"> ・ アセスメント ・ リスクに対応できる組織 ・ 介護職の正確な知識と技術 ・ 利用者や家族とのコミュニケーション 4. 危険予知と事故予防 <ul style="list-style-type: none"> ・ 組織的な検討 ・ チームでの検討 5. 事故発生時の対応 <ul style="list-style-type: none"> ・ 利用者の状況確認 ・ 報告 ・ 記録 ・ 再発防止 ・ 具体的な事例 5. 緊急時に必要な知識と対応方法 <ul style="list-style-type: none"> ・ 想定される事故→外傷、骨折、熱傷、誤嚥、熱中症 ・ 応急手当→観察の方法・対応 ・ 応急手当の実際→外傷、骨折、熱傷、誤嚥 ・ 一次救命処置の実際→流れ 6. 感染症対策 <ul style="list-style-type: none"> ・ 感染症の種類とその特徴 ・ 高齢者に起こりやすい感染症 ・ 抵抗力と薬剤の関係 ・ 注意すべき感染症とその対応→ウイルス性肝炎、疥癬肺炎、尿路感染症、梅毒、流行する感染症 ・ 感染症の予防と対策→予防、適切な消毒方法、正しい予防法
<p>(4) 介護職の安全</p>	1		1	<ol style="list-style-type: none"> 1. 介護職の心身の健康管理 <ul style="list-style-type: none"> ・ 介護の質に影響を与える健康管理 ・ 介護職に起こりやすい健康障害 ・ 腰痛予防 ・ 感染症予防→手洗い、うがいの励行 ・ ストレスマネジメント

※記載内容は、要綱の別紙2の内容を網羅したものとする。

※講義と演習は一体的に実施すること。なお、科目9の(6)から(11)および(15)の実技演習は、実技内容等を記載すること。

※時間配分の下限は30分単位とする。